

その他の行事



ゆめづくり推進事業 第1回夏まつり

平成27年
7月20日

コミュニティセンター全館を使用して、猛暑の中、沢山の人が参加、特に子ども達には元気を貰いました。



幼稚園児とおそうじ交流

平成27年 7月1日・12月17日

幼稚園の“びかびかデー”に参加しました。そうじのやり方を伝授。床ふき、窓ふきをして、あっという間にきれいになりました。これからも地域との交流で、笑顔あふれるまちづくりをめざします。

■コミュニティ協議会・保健福祉部会

健康チャレンジ2015

平成27年
7月～11月
まで6回

計測と体操、加えて保健師さんの指導で健康を維持しよう。(尚、好評により1月15日(金)より再開)



■保健委員会・コミュニティ協議会 共催

デリバリアーツ ブラックボトム ブラスバンド演奏会

平成27年
11月7日

楽しいジャズのリズムに一同のりになりました。



■生涯学習スポーツ部会

夏休みワクワク講座

板を使って貯金箱づくり

平成27年
7月27日



釘や金づちを上手に使って立派な貯金箱が出来ました。



竹を使って世界でたった1つの 独楽(こま)づくり

平成27年 7月30日

ナイフやのこぎりを上手に使いこなし、けがもなく作れました。



小学生(1年～3年) いも掘り体験

平成27年 9月8日

富本二郎様園地で



どっこい
大きいぞ

夏休み子どもまつり

平成27年 9月6日

初めてのつるピーうちわづくりコーナーが好評でした。

■育成会・青少年健全育成・社会福祉協議会・ゆめづくり推進事業



飯田の遍路道を訪ねて

平成27年 11月27日

天候にも恵まれた晩秋の1日。にわか遍路になり、道標やお地藏さんを訪ねて歩きました。

■ゆめづくり推進事業・ふるさと学習探検隊



つるうち

広報

第10号

写真特集

2016

1

発行：弦打校区コミュニティ協議会
TEL.882-0285

つるうち.ネット <http://www.tsuruuchi.net/>

平成28年1月号

弦打地区の人口(平成27年12月1日現在) 合計10,735人 男5,287人 女5,448人 世帯4,940世帯

いきいき人生 ～輝くシルバー世代～ 第6回



岡崎 政雄さん(88歳)
郷東町

【プロフィール】

生まれも育ちも弦打です。当地の尋常高等小学校高等科を卒業2年後、16歳の若さで、大日本帝国海軍を志願入隊されました。戦中は南方戦線で巡洋艦妙高の乗組員として、祖国防衛のため力戦奮闘されましたが、戦況の悪化するなか、九死に一生を得て昭和20年、郷里に復員されました。戦後は国鉄宇高連絡船で2年間働き、昭和23年高松西部農協弦打支所に就職されました。同時に新制香川高校(現高松南高)定時制課程に入学、働きながら勉学に精進されたそうです。

当時の農協では珍しい高校卒の資格を持つ職員として、昭和55年まで素晴らしい指導力を発揮し続けて、支所長に昇進されました。農協退職後は、郷東町の香川県職業訓練所に訓練生として通っている間に、その人柄と能力をみ込まれて、訓練所職員に採用され70歳まで現役を通しました。それから心機一転、特別養護施設「シオンの丘」のボランティアとして最近までの10年間以上、奉仕活動に専念されました。

岡崎さんは40歳代から40年以上、高松北署に関係した奉仕活動を続けられ、香川県公安委員会少年補導委員や少年

警察補導委員を歴任され、日曜日にも電車の中で熱心に青少年の生活指導に当たられました。さらに、高松市民生児童委員副総務、防犯委員、消防団長などの重責をつぎつぎと担当されました。

【エピソード】

海軍入隊当初配属された2千トン級の輸送船では揺れが激しいので、岡崎さんは空母、戦艦、あるいは巡洋艦への乗艦を希望されました。しかし、採用されるか否か、結果は試験の成績次第でした。佐世保基地では希望者が何百名もいましたが、その中で、成績上位者の5名しか採用されないとのことでした。岡崎さんは消灯後もトイレの灯を頼りに三角関数を猛勉強され、その難解な公式を完全にマスターして、見事、1万トン級巡洋艦妙高の乗組員となりました。

岡崎さんは人生のあらゆる年代を通じて、人のため世のために役に立つことは、どんなことにも積極的に取り組んできました。永年にわたる岡崎さんの幅広い社会貢献に対し、警察庁長官賞をはじめとする各種表彰に加えて、平成19年4月、皇居において瑞宝単光章が授与されました。心からお喜び申し上げます。

【あとがき】

取材中、岡崎さんが笑いながら「気心の知れた友達と、ちょいちょい一杯やるのが元気の秘訣」とおっしゃる姿は実にほほえましいものでした。最後に「私たち後輩に望むことは？」とお聞きすると、東北や広島地方の自然災害に際して、若者たちが積極的にボランティア活動する姿を見て思うに、「日本も、まだまだ、捨てたものではない。」とお褒めのお言葉をいただきました。岡崎さん、どうぞ何時までもお元気で活躍ください。

(担当者：横井義則、平山秀子、井下久美子、明石佐都子)

高松市スポーツフェスティバル

高松市スポーツフェスティバルが27年9月20日と27日開催されました。弦打地区代表はすばらしい成績を収められました。



ゲートボール優勝



ダイヤゾーンボール準優勝



インディアカ準優勝

編集 後記

広報つるうち 写真特集 第10号発刊について

毎年行われる事業も少しずつ工夫されています。これからも楽しい、夢のある記事、写真が沢山載せられます様願っています。最後になりましたが、原稿を寄せて頂いた皆様の御協力ありがとうございました。

【コミュニティ協議会 総務広報部会 編集委員一同】